

2024 帝京大学 宇都宮キャンパス 公開講座



学びのいろいろ ～教育・データサイエンス・ カーボンニュートラル～

会場 帝京大学 宇都宮キャンパス
本部棟1号館 205教室

時間 各回とも10:00～11:40
(受付開始9:30)

対象者 一般の方どなたでも(各講座50名)

受講料
無料

第1回 9/21(土) 10:00～11:40
申込み期限: 9/18(水)

AI時代の英語教育： 機械翻訳や生成AIを活用 した教育実践と課題



リベラルアーツセンター
さいとう たかえ
講師 斎藤 隆枝

簡単な指示文を入力するだけで文章を作る生成AIや、瞬時に翻訳する機械翻訳の発展は英語教育にも大きな影響を与えています。本講座の前半ではこれまでの調査研究をもとに、教育におけるAIツール使用の現状と課題について理解を深めます。後半ではAIツールの活用事例を通して、今後の英語教育やAIツールとの付き合い方について考えたいと思います。

*QRコードを読み込むためのスマートフォンをお持ちいただくと便利です。

第2回 10/12(土) 10:00～11:40
申込み期限: 10/9(水)

データサイエンスの実践 — 教育に関する 質的データの分析 —



リベラルアーツセンター
もり かずゆき
講師 守 一介

教育に関する研究では、質的データの分析によって、数値など量的データで取り扱える範囲とは違った知見が得られる場合が少なくありません。本講座では、小学校の具体的事例をもとに、子ども同士の話し合い活動とその指導に焦点をあて、質的なデータの分析を通じて、子どもたちがどのような話し合いをしていたか、話し合い指導の方法がどのように検討されていたかを明らかにする方法について理解を深めます。

※ 第3回 11/30(土) 10:00～11:40
申込み期限: 11/27(水)

大江戸エコ・リサイクル 事情とその背景



帝京大学名誉教授
あきもと かずひろ
講師 鮑本 一裕

江戸は当時、世界有数の大都市だったが、江戸時代末期に訪れた外国人が驚くほど清潔で整然とした街並みを誇っていた。その伝統は現在の日本の街に受け継がれ、インバウンドに高く評価されている。その背後に宿った高い精神性は江戸時代以降も脈々と受け継がれ、大正期に在日フランス大使として何年も滞在したフランスの英雄的外交官兼大詩人ポール・クロードルも、この世に一つだけ残してほしい民族があるなら、それは日本人だと絶賛した。この講演では、江戸の上下水道網、様々な物資のリサイクル、育児・教育法等々、精神的・文化的背景も含めて探訪し、日本人の伝統的精神性の理解を深め、現代の多様にして複雑、そして深刻な環境問題にどのように活かせるかを考える契機としたい。

※第3回の講座は大学コンソーシアムとちぎカーボンニュートラル推進事業の講座となっています。

お申し込み方法 本学ホームページよりお申し込みください。

(お申し込み・詳細は宇都宮キャンパスホームページをご覧ください。)

<http://www.teikyo.jp/utsunomiya/event/index.html>

お問い合わせ

帝京大学宇都宮キャンパス総務課 高大連携・産学連携・地域連携担当プロジェクト係

TEL: 028-627-7249 FAX: 028-627-7184 E-mail: renkei@riko.teikyo-u.ac.jp

アクセス

●お車の場合 宇都宮美術館方面を目指してお越しください。駐車場は教職員駐車場をご利用ください。

●バスの場合 JR宇都宮駅 関東バス5番のりば「豊郷台・帝京大学・宇都宮美術館」行き…約20分



主催／帝京大学 共催／大学コンソーシアムとちぎ
後援／栃木県教育委員会・宇都宮市教育委員会・財団法人とちぎ未来づくり財団